



平成 30 年 4 月入庁 救助隊員



【現在の仕事・これまで業務経験】

現在は救助隊員として勤務しています。私は、平成 30 年に消防本部に入庁し、消防署西出張所で 3 年間消防隊として勤務経験を積んだ後に救助隊の隊員になりました。

消防署西出張所は、那珂川市南部及び西部の山間部を含む広大なエリアを管轄しており、このような山間部で救助事案が発生した場合は、西出張所の消防隊が最も早く現場に到着して情報収集と救助活動を開始します。本署に配置されている救助隊が現場に到着するにはかなりの時間を要するため、救助隊が到着するまでに自隊の保有資器材とマンパワーを最大限活用して要救助者を救出する経験を積めたことが救助隊員としての活動にとっても役立っています。

【消防士を選んだ理由・仕事への思い】

私が消防士を選んだ理由は、災害や緊急事態に直面した時に、迅速かつ的確な対応が求められる消防士の仕事に憧れていたことと、人々の安心と安全を守ることによって地域貢献ができるということに強く心ひかれたためです。

救助隊は、火災や自然災害、交通事故など様々な場面で人命救助を行う役割を担っています。現場での一瞬の判断ミスが大きな事故を招くこともあり、常に緊張感をもって業務に励んでいます。日々の訓練を通じて心・技・体を磨き、人を助けたいという純粋な気持ちで地域の皆様に信頼してもらえる救助隊員になれるよう取り組んでいます。特に、救助隊は多くの救助資器材を取り扱い、操作するため、「消防救助操法の基準」に定める基本技術を深く理解し、どんな災害現場でも自分たちの救助資器材の力と救助技術を最大限発揮することができる救助隊員を目指しています。消防救助技術指導会に出場する引揚救助チームの選手としても訓練しているため、基本技術をさらに高めるべく自分自身と向き合っています。

【休日の過ごし方】

休日はバイクでツーリングしたり、キャンプを楽しんでいます。ツーリングでは自然豊かな所へ行き、途中で綺麗な景色を楽しみながら、その土地ならではの特産品を買ったり美味しい食事を堪能したりしています。キャンプでは、簡単なキャンプ料理を楽しんだ後に焚火を見ながらリラックスし、星空を眺めて過ごす時間を楽しんでいます。特にキャンプ場で朝を迎え、コーヒーをいれて飲む時間は至福のひとつです。

【受験者へのメッセージ】

消防士を目指す皆さん、消防士になるまでの間に挫折や失敗を経験するかもしれません。しかし、それらを乗り越えて体力や知識を磨き、常に向上心を持って挑戦し続けてください。消防士はとてもやりがいのある仕事だと思います。私は、あなたが来るのを楽しみに待っています。



平成 23 年 4 月入庁 救助小隊長

**【現在の仕事・これまで業務経験】**

私はこれまで、消防隊、救急隊、はしご車の機関員等様々な部隊や役割を経験し、現在は救助隊の小隊長として勤務しています。

消防隊では火災の消火活動をはじめ、様々な災害で基本的な現場活動を経験し、救急隊では数多くの事案に出動して傷病者の方の観察や処置の要領を学び、経験を積み重ねてきました。はしご車の機関員となった際は、本部で1番大きな車両を運転し、「俺は今、住民の視線を独り占めにしてる！」と思ってました（笑）。

救助隊として勤務する現在は、これまでの経験を糧に様々な災害現場の最前線で活動しています。これまでのすべての経験が現在の活動につながっており、現在の経験を通じて更に成長できていると思っています。

私たちの仕事にはゴールがなく責任も大きいですが、地域住民の安心と安全を守るため、更なるレベルアップを目指して、今日も信頼できる上司や隊員たちと明るく・楽しく・前向きに勤務しています。

【消防士を選んだ理由・仕事への思い】

私が消防士を志したのは、中学生のときに兄が読んでいた「め組の大吾」という漫画を読んだ時に、単純に「消防士ってカッコいいやん！」と思ったのがきっかけです。実際に消防士になり、消防の仕事には様々な部署や部隊があり、業務内容も多種多様だということがわかりました。しかし、どの部署や部隊であっても常に「住民の生命、身体及び財産」を災害から守るために仕事をしています。この崇高な使命のために頑張る消防はやはりカッコいいものですし、やりがいのある仕事だと思います。そして、そんな仲間が日本中にいることも、消防の魅力の一つだと思います。あの時の兄には本当に感謝しています。兄は消防士ではありませんが（笑）。

【休日の過ごし方】

私は現在、警備課という災害対応を行う部署で勤務しているため、24時間の交替制勤務をしています。そのため、非番を含めると平日が休みになることが多いです。私は、サウナとランニングが好きなため、平日の空いた時間に走った後、サウナに行くことで英気を養っています。

また、学校から帰った息子と公園に行ったり、愛情満点の料理を作ったりすることで、イクメンポイントの積み上げにも成功しています（笑）。当消防本部は年次有給休暇の取得に関しても、とても理解のある職場のため、仕事とプライベートを両立したい方にはぴったりの職場だと思います。どの職場にも様々な休暇制度はありますが、各休暇制度を実際に職員がしっかりと活用できる環境が整っているのは、当消防本部の魅力だと思います。

【受験者へのメッセージ】

受験者の皆様に向けて、ひとつ言葉を送るならば、「うちの消防本部、本当におすすめよ！！」です。本当に働きやすい職場だと思います。この職場で消防士になって、住民の安心安全のために私たちと汗を流しましょう。

あなたなら、たくさんの人から感謝され、子どもたちにも人気の消防士にきっとなれます。あなたと一緒に働くことができる日が来ることを心より楽しみにしています。